



# 森の王様

---

---

horizonblueberry

---

# 森の王様

---

ある森に、一匹のハイエナが住んでいました。

ハイエナは森で生きるためにライオンから狩りの多くを学びました。

それから数年後、

森の中のことに詳しくなり、  
狩りが少しうまくなったハイエナがいました。

「この森のことは俺が一番知っている！  
臆病なライオンより、俺の方が狩りが得意だ！  
だから、森の王様は俺だ！」

次第にハイエナは自分の自慢とライオンの悪口を森で言い始めました。

ある時ウサギにあったハイエナはいいました。  
「俺は森の王ハイエナだ！俺の方がライオンより強いんだ！」

ウサギはいいました。  
「そうです。この森で一番強いのは、ハイエナさんです。」

ハイエナは笑いながら満足しました。  
「わーはっはっ！わかればいい！」

ある時、リスにあったハイエナはいいました。  
「俺は森の王ハイエナだ！俺は森のことをなんでも知っている！  
困ったことがあったら、なんでも俺に言え！」

リスはいいました。  
「ありがとうございます。この森が安全なのはハイエナさんのおかげです。」

ハイエナは笑いながら満足しました。  
「わーはっはっ！わかればいい！」

それから数日後、ハイエナは森の外が騒がしいので気になってしまい、  
森の外にでてしまいました。

ライオンに森の外は危険だから十分注意するよう  
いわれていたのにハイエナは、  
そのいつけを守りませんでした。

ハイエナは騒がしい方に飛び出して声をあげました。  
「俺は森の王ハイエナだ！」

バーン！

その時、どこからか銃声が聞こえ、ハイエナは銃で撃たれて、

その場に倒れてしまいました。

森の外にいたのは、なんと狩りをしていた人間でした。

「おーい！銃があたったぞ！」

「ウサギか！ライオンか！」

ハイエナは薄れゆく意識の中、近くに来た人間の言葉を耳にしました。

「なんだ、ただのハイエナか。」

Copyright © 2013 horizonblueberry All Rights Reserved